



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月31日

上場会社名 石井食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2894 URL <https://www.ishiifood.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 石井 智康
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室 (氏名) 石井 隆 TEL 047 (774) 8748
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,519	6.3	△111	—	△105	—	△113	—
2022年3月期第2四半期	4,251	6.7	2	—	10	—	△2	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 △75百万円(—%) 2022年3月期第2四半期 8百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△6.75	—
2022年3月期第2四半期	△0.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,941	2,431	40.9
2022年3月期	6,035	2,557	42.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 2,431百万円 2022年3月期 2,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2023年3月期の期末の配当予想については、現時点では未定とさせていただきます。なお、配当予想額は開示が可能となった時点で公表いたします。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,252	4.8	△93	—	△66	—	△105	—	△6.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	18,392,000株	2022年3月期	18,392,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,514,997株	2022年3月期	1,514,996株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	16,877,003株	2022年3月期2Q	16,877,004株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は長期化しているものの、経済活動は徐々に再開され、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられました。しかしながら、長引くロシアによるウクライナ侵攻や、急激な円安の進行により先行き不透明な状況は依然として続いており、食品業界においては、原材料価格やエネルギー価格の高騰などが一層進行し、非常に厳しい経営環境となっております。

このような環境のもと、新型コロナウイルス感染症の影響で自粛傾向にあった学校行事等が再開したことでお弁当需要が回復し、季節や時機に合わせた営業活動の展開により売り場を確保することができました。加えて、カレーミートボール20周年に合わせた営業施策により堅調なミートボールの需要をさらに押し上げ、その結果、主力商品であるミートボール、とりそぼろ等食肉加工品が前年同期比106.7%の売上高となりました。また、全社横断プロジェクトによるコスト削減活動を実施し収益改善に取り組んでおり、生産効率化、原材料調達、物流最適化等の各テーマで抜本的な見直しの検討を進め、昨年実施した施策も含めて約15百万円の経費削減効果がありました。

しかしながら、昨年度から起こっている菜種油の高騰に加え、国際情勢による小麦や石油・天然ガス価格の高騰及び円安により包材・パン粉・物流費・エネルギー費等が増加しており、前述の施策では吸収しきれないほど製造コストが増加いたしました。このような背景のもと、商品価値をさらに高める投資や持続可能な活動を行っていくために、一部商品におきまして2022年10月1日以降の価格改定を発表させていただきました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億19百万円（前年同期比2億68百万円増）となりましたが、売上原価が32億44百万円（前年同期比3億93百万円増）となり、売上総利益は12億75百万円（前年同期比1億25百万円減）となりました。販売費及び一般管理費は13億86百万円（前年同期比10百万円減）となり、1億11百万円の営業損失（前年同期は2百万円の利益）となりました。また、経常損失は1億5百万円（前年同期は10百万円の利益）となりました。これに、特別利益、特別損失及び法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億13百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

製品別業績の概況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

製品別売上高	前第2四半期連結累計期間 (2021.4.1～2021.9.30)		当第2四半期連結累計期間 (2022.4.1～2022.9.30)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
		%		%		%
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	3,687,025	86.7	3,934,195	87.1	247,170	106.7
惣菜	311,921	7.3	303,755	6.7	△8,165	97.4
地域商品	149,122	3.5	145,660	3.2	△3,461	97.7
非常食	66,714	1.6	96,048	2.1	29,334	144.0
配慮食(食物アレルギー・減塩他)	16,622	0.4	22,075	0.5	5,453	132.8
その他	19,984	0.5	17,953	0.4	△2,030	89.8
合計	4,251,389	100.0	4,519,689	100.0	268,300	106.3

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は59億41百万円（前連結会計年度末比93百万円減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少3億62百万円、売掛金の増加58百万円、原材料及び貯蔵品の増加41百万円、有形固定資産の増加42百万円、無形固定資産の増加60百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は35億10百万円（前連結会計年度末比33百万円増）となりました。主な要因は、買掛金の増加33百万円、未払費用の増加66百万円、その他の減少66百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は24億31百万円（前連結会計年度末比1億26百万円減）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上1億13百万円、配当金の支払50百万円、退職給付に係る調整累計額の増加25百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は16億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億62百万円の減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により減少した資金は94百万円（前年同期は71百万円の減少）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失の計上、減価償却費の計上、売上債権の増加、棚卸資産の増加、仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は2億4百万円（前年同期は1億38百万円の減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の売却による収入、有形固定資産の取得による支出、無形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は63百万円（前年同期は4億22百万円の減少）となりました。主な要因は、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,414	1,660,694
売掛金	1,270,978	1,329,735
商品及び製品	70,418	74,361
仕掛品	12,147	22,420
原材料及び貯蔵品	147,738	189,324
その他	49,020	83,129
流動資産合計	3,573,717	3,359,667
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	499,971	492,779
機械装置及び運搬具(純額)	340,159	376,940
工具、器具及び備品(純額)	32,901	29,877
土地	810,746	809,084
リース資産(純額)	34,966	25,496
建設仮勘定	—	27,225
有形固定資産合計	1,718,745	1,761,403
無形固定資産	252,132	312,406
投資その他の資産		
投資有価証券	454,858	474,155
その他	82,665	81,086
貸倒引当金	△46,780	△46,780
投資その他の資産合計	490,744	508,461
固定資産合計	2,461,623	2,582,272
資産合計	6,035,341	5,941,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	307,090	340,209
短期借入金	1,700,000	1,700,000
未払費用	564,037	630,345
未払法人税等	33,577	22,311
賞与引当金	82,212	82,260
その他	141,212	74,534
流動負債合計	2,828,130	2,849,661
固定負債		
リース債務	22,520	14,690
退職給付に係る負債	578,379	592,739
資産除去債務	22,966	22,978
繰延税金負債	23,257	28,797
その他	2,656	2,046
固定負債合計	649,780	661,253
負債合計	3,477,911	3,510,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,600	919,600
資本剰余金	672,801	672,801
利益剰余金	1,354,991	1,190,368
自己株式	△310,806	△310,806
株主資本合計	2,636,586	2,471,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,767	67,387
退職給付に係る調整累計額	△133,923	△108,325
その他の包括利益累計額合計	△79,156	△40,938
純資産合計	2,557,430	2,431,024
負債純資産合計	6,035,341	5,941,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	4,251,389	4,519,689
売上原価	2,850,989	3,244,542
売上総利益	1,400,399	1,275,147
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	346,712	347,350
退職給付費用	27,765	36,917
賞与引当金繰入額	39,529	38,237
支払手数料	170,958	172,126
運搬費	289,837	304,465
販売促進費	27,992	27,380
その他	494,784	460,282
販売費及び一般管理費合計	1,397,581	1,386,760
営業利益又は営業損失(△)	2,818	△111,613
営業外収益		
受取利息	9	5
受取配当金	982	1,284
受取賃貸料	2,693	2,556
廃油売却益	6,738	17,525
助成金収入	3,767	—
その他	1,595	2,190
営業外収益合計	15,787	23,562
営業外費用		
支払利息	4,682	4,105
棚卸資産廃棄損	2,895	12,326
その他	335	850
営業外費用合計	7,913	17,283
経常利益又は経常損失(△)	10,692	△105,333
特別利益		
固定資産売却益	—	9,078
特別利益合計	—	9,078
特別損失		
固定資産処分損	282	740
減損損失	3,259	3,076
災害による損失	—	4,766
特別損失合計	3,542	8,584
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	7,150	△104,839
法人税等	9,343	9,153
四半期純損失(△)	△2,193	△113,992
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,193	△113,992

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△2,193	△113,992
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	2,926	12,619
退職給付に係る調整額	7,456	25,598
その他の包括利益合計	10,382	38,218
四半期包括利益	8,189	△75,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,189	△75,774
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	7,150	△104,839
減価償却費	99,321	92,369
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△938	47
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,753	39,958
受取利息及び受取配当金	△991	△1,289
支払利息	4,682	4,105
助成金収入	△3,767	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	△9,536
固定資産処分損益 (△は益)	282	740
減損損失	3,259	3,076
災害による損失	—	4,766
売上債権の増減額 (△は増加)	△9,809	△58,757
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△50,168	△60,568
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,474	33,119
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	1,902	△2,112
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,310	△25,371
その他	△161,300	3,873
小計	△62,839	△80,416
利息及び配当金の受取額	6,384	7,519
利息の支払額	△4,664	△4,105
助成金の受取額	3,767	—
法人税等の還付額	—	1,715
法人税等の支払額	△14,360	△19,499
営業活動によるキャッシュ・フロー	△71,711	△94,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,103	△1,136
有形固定資産の売却による収入	—	12,000
有形固定資産の取得による支出	△72,459	△143,498
無形固定資産の取得による支出	△65,391	△73,678
その他	379	1,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,573	△204,784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
短期借入れによる収入	700,000	700,000
短期借入金の返済による支出	△760,000	△700,000
社債の償還による支出	△300,000	—
リース債務の返済による支出	△11,405	△12,517
配当金の支払額	△50,631	△50,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△422,036	△63,148
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△632,322	△362,719
現金及び現金同等物の期首残高	2,579,907	2,023,414
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,947,584	1,660,694

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。